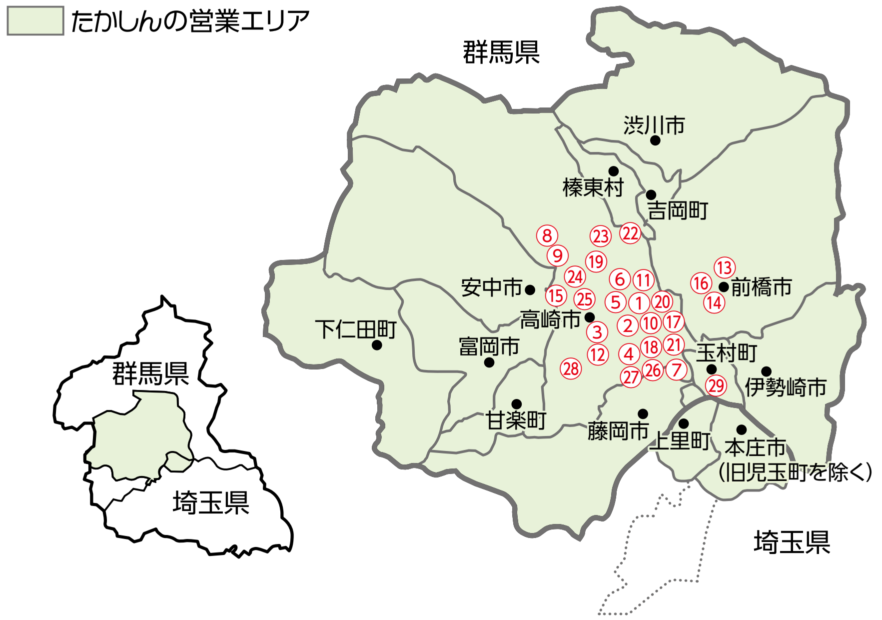
# たかしん店舗ネットワークと営業地域

**たかしんの窓口は、『午後4時まで』ご利用いただけます。**
（※高崎市場支店のみ午後3時までとなります）




1 本店営業部
高崎市飯塚町1200-1　☎027(360)3111

2 本店営業部田町出張所
高崎市田町18　☎027(322)3202

3 本店営業部高崎市役所出張所
高崎市高松町35-1　☎027(325)6404

4 南支店
高崎市あら町1-14　☎027(322)2816

5 北支店
高崎市住吉町5　☎027(322)3980

6 飯塚支店
高崎市飯塚町198-2　☎027(362)4110

7 倉賀野支店
高崎市倉賀野町1077-11　☎027(346)2326

8 室田支店
高崎市下室田町1143　☎027(374)1155

9 室田支店里見出張所
高崎市中里見町69-7　☎027(374)5800

10 東支店
高崎市江木町31　☎027(322)6206

11 井野支店
高崎市井野町1086　☎027(361)7024

12 西支店
高崎市片岡町3-5-3　☎027(325)7811

13 前橋支店
前橋市城東町1-4-1　☎027(233)3511

14 前橋南支店
前橋市南町4-6-1　☎027(223)1230

15 豊岡支店
高崎市上豊岡町202-1　☎027(327)3833

16 新前橋支店
前橋市古市町1-46-5　☎027(253)1217

17 高崎市場支店
高崎市下大類町1258　☎027(352)5481

18 中居支店
高崎市上中居町719-5　☎027(323)5911

19 浜川支店
高崎市浜川町135-1　☎027(344)1722

20 貝沢支店
高崎市貝沢町1283-1　☎027(361)4121

21 矢中支店
高崎市矢中町28-1　☎027(347)6111

22 群馬町支店
高崎市金古町1319-1　☎027(372)1711

23 箕郷支店
高崎市箕郷町西明屋91-4　☎027(371)2841

24 六郷支店
高崎市筑縄町49-1　☎027(361)3550

25 下豊岡支店
高崎市下豊岡町1044　☎027(326)8922

26 佐野支店
高崎市上佐野町693-5　☎027(324)7311

27 石原支店
高崎市石原町3965-1　☎027(324)7444

28 吉井支店
高崎市吉井町池1479-7　☎027(387)7010

29 玉村支店
佐波郡玉村町福島300-1　☎0270(64)3411

## 高崎信用金庫の概要

（令和元年9月末現在）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 所在地 | 高崎市飯塚町1200-1 | 会員数 | 28,083名 | 貸出金 | 2,255億円 |
| 電話 | 027-360-3000(代表) | 出資金 | 14億62百万円 | 店舗数 | 29店舗（うち出張所3） |
| 創立 | 大正3年7月1日 | 預金 | 4,854億円 | 役職員数 | 382名 |

人、街、未来にニューバンク
高崎信用金庫
www.takashin-net.co.jp

VEGETABLE OIL INK
本誌は環境に配慮した、植物油インキを使用しています。

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

発行：令和元年11月

# 令和元年度上半期のご報告
（平成31年4月1日～令和元年9月30日）

2019

SINCE 1914
高崎信用金庫

# 令和元年度上半期トピックス

## 高崎信用金庫　SDGs宣言

（令和元年8月1日制定）

高崎信用金庫は、金融業務を通じて、地元中小企業の皆さまの事業の発展や、地域住民の皆さまの豊かな暮らしのお手伝いをすることで、地域社会の持続的発展に努めております。

また、金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育、福祉、防犯といった面においても、広く地域社会のお役に立つ活動に取り組んでおります。

当金庫のこうした取組みは、国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の達成につながるものであり、今まで以上に、取組みを強化し、地域金融機関としての使命を果たすことで、SDGsの達成に貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

SDGs（エスディージーズ）：2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称です。2015年から2030年までに、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットを達成すべく、政府、自治体、企業、諸団体、個人が協力・連携して活動することが求められています。

## よきパートナーとして

たかしんは、地域で事業を営むお客さまに円滑な資金供給を行うとともに、外部専門家や外部機関等とも積極的に連携を図ることで、多面的な経営支援に取り組んでいます。

### 創業・新事業の支援

- 高崎市、高崎商工会議所およびトーマツベンチャーサポート株式会社と連携し「第13回高崎モーニングピッチ」を開催。起業家等が自社のサービス・製品・技術・ノウハウ等を発表し、その可能性を見出し広げる参加者（公的団体、民間企業、金融機関、投資家等）とのマッチングの場を提供することで、新たな取引や提携を促進。今回は「たかしんビジネスプラン・コンテスト2018」最優秀賞受賞プラン"シャッター商店街を、「パスタの街」を象徴する場所へ"の発案者である高崎経済大学地域政策学部のグループを含め4組がピッチに登壇。83名が参加。（6月19日）
- 飲食店創業セミナー「飲食店の開業を目指す方必見！飲食店経営成功の法則」を開催。インバウンド対応に特化した集客・接客をテーマとして、創業希望者や創業直後の方だけでなく、飲食店経営者にもわかりやすく解説。20名が参加。また、講演終了後には希望者を対象に個別相談会を開催。（8月8日）

高崎モーニングピッチ

新入若手社員研修

### 成長・発展・経営改善の支援

- 一般社団法人群馬県中小企業診断士協会および公益財団法人群馬県産業支援機構から相談員を招き、平成30年度補正「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」個別相談会を開催。8先が参加。（4月4日）
- 株式会社タナベ経営と提携し、たかしん新世紀クラブ主催「第7回新入若手社員研修」を開催。39名の新入・若手社員が参加し、社会人としての基本知識の習得と意識改革について学ぶ。（4月24日）
- 「たかしん新世紀クラブ」講演会を開催。講演会終了後には会員相互の情報交換・異業種交流の場として、情報交換会を開催。講演会に53名が参加し、情報交換会には37名が参加。（6月12日）
  演題：「タニタで学んだ成功法則」～赤字企業を世界ナンバーワンへ導いた"経営の秘訣"とは？～
  講師：谷田昭吾（ヘルスケアオンライン株式会社 代表取締役）

たかしん新世紀クラブ

## 地域社会貢献活動

たかしんは、地域と密接に結びついた金融機関として、広く地域社会の活性化につながる活動に取り組み、持続的発展に努めています。

### 地域行事への参加・ボランティア活動

- 「全店一斉クリーンアップ活動」を実施。毎月1回、店舗の周辺地域を清掃。
- 「第7回榛名山ヒルクライムin高崎」に役職員44名が大会運営ボランティアとして参加。（5月18日、19日）
- 役職員による募金を、群馬県信用金庫協会を通じて上毛新聞社「愛の募金」に寄付。（6月13日）
- 献血運動に協力し、役職員62名が参加。（6月18日）
  なお、たかしんの献血運動への積極的な取組みが高く評価され、令和元年度群馬県献血功労者等表彰式において厚生労働大臣表彰を受賞。
- 第9回「夏休みこども金融教室」を開催。小学生とその保護者合計80名が参加。クイズでお金について学び、1億円の重さやお札の数え方、通帳オペレーションなどを体験。（8月1日）
- 「第45回高崎まつり」に役職員309名が参加。「かき氷振る舞いイベント」も実施し、6,000人を超えるお客さまにかき氷を無料配布。（8月3日、4日）

第7回 榛名山ヒルクライム in 高崎

第45回高崎まつり

## お客さま満足度向上への取組み

たかしんは、地域のお客さまの信頼や期待に応えるため、よりご満足いただける金融機関を目指しています。

### 資産運用セミナー

- 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づき、アライアンス・バーンスタイン株式会社の三橋雄二氏を講師に招き、「人生100年時代のお金の貯め方・守り方」と題したお客さま向けセミナーを開催。29名が参加。（5月29日）

### 「たかしん運転免許自主返納者サポート定期預金」の取扱開始

- 運転免許証を自主返納した高齢者を対象に、金利を優遇した定期預金の取扱いを開始。自主返納した高齢者をサポートすることなどが目的。

### 認知症サポーター養成講座

- 認知症への正しい理解を促進する活動に継続して取り組み、認知症の人や家族を温かく見守り支援していくため、公益社団法人認知症の人と家族の会から講師を招き、「認知症サポーター養成講座」を開催。職員250名が受講。（7月19日、8月28日、9月11日）

資産運用セミナー

### 高崎商工会議所と協定締結

高崎信用金庫は、高崎商工会議所と「包括的連携・協力に関する協定書」を平成31年4月19日に締結しました。目的は、両者の人的・物的資源を活用し、地方創生と地域の経済活性化および持続的発展に寄与することにあります。

今後は、地域の総合経済団体として地元中小企業等の発展のためのサービスを提供する高崎商工会議所と、地域に密着した営業活動を展開する当金庫が、企業支援や創業支援などの分野でのさらなる連携・協力を図り支援することで、地方創生および地域活性化を推し進めていきます。

協定式

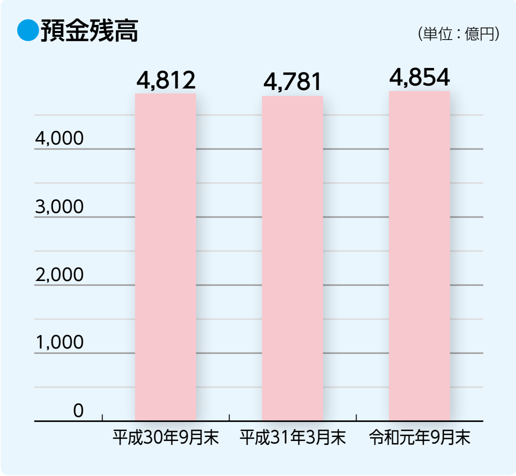
# 令和元年度上半期の業績

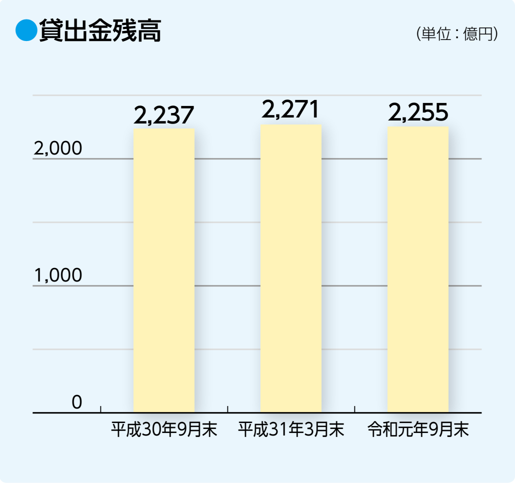
## 預金・貸出金の状況

預金残高は、平成31年3月末と比べて72億円（1.51％）増加し、4,854億円となりました。

貸出金残高は、平成31年3月末と比べて15億円（0.70％）減少し、2,255億円となりました。

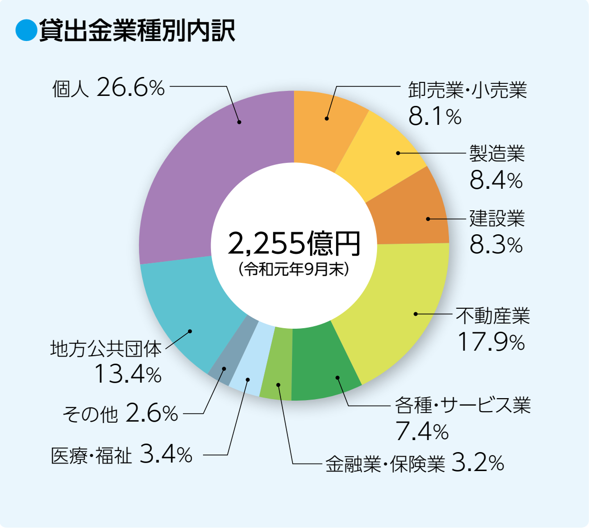
今後も、地域とお客さまの期待に応える付加価値の高い金融サービスを提供し続けるとともに、お客さまのニーズにタイムリーに対応する課題解決型営業を実践してまいります。




### 貸出金の業種別残高

地域金融機関としての使命と役割を果たすため、地域のお客さまからお預かりした大切な預金を、健全な資金を必要とする中小企業や個人の皆さまに対して、特定業種に偏ることなく幅広く円滑に資金を供給することで、企業の皆さまの成長と地域社会・経済の発展に貢献するよう努めています。




### 貸出金業種別内訳、構成比

（単位：残高 百万円、構成比 %）

| | 平成31年3月末 | | 令和元年9月末 | |
|---|---|---|---|---|
| | 残高 | 構成比 | 残高 | 構成比 |
| 製造業 | 19,010 | 8.3 | 19,126 | 8.4 |
| 農業、林業 | 461 | 0.2 | 393 | 0.1 |
| 漁業 | 5 | 0.0 | 4 | 0.0 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 119 | 0.0 | 223 | 0.0 |
| 建設業 | 19,293 | 8.4 | 18,889 | 8.3 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 31 | 0.0 | 30 | 0.0 |
| 情報通信業 | 352 | 0.1 | 343 | 0.1 |
| 運輸業、郵便業 | 5,089 | 2.3 | 5,036 | 2.2 |
| 卸売業、小売業 | 16,825 | 7.4 | 18,386 | 8.1 |
| 金融業、保険業 | 8,493 | 3.7 | 7,373 | 3.2 |
| 不動産業 | 41,303 | 18.1 | 40,498 | 17.9 |
| 物品賃貸業 | 1,039 | 0.4 | 1,014 | 0.4 |
| 学術研究、専門・技術サービス業 | 1,830 | 0.8 | 1,875 | 0.8 |
| 宿泊業 | 33 | 0.0 | 41 | 0.0 |
| 飲食業 | 2,304 | 1.0 | 2,417 | 1.0 |
| 生活関連サービス業、娯楽業 | 3,264 | 1.4 | 3,332 | 1.4 |
| 教育、学習支援業 | 706 | 0.3 | 775 | 0.3 |
| 医療、福祉 | 7,937 | 3.4 | 7,880 | 3.4 |
| その他のサービス | 7,225 | 3.1 | 7,447 | 3.3 |
| （小計） | (135,325) | (59.5) | (135,094) | (59.8) |
| 地方公共団体 | 31,137 | 13.7 | 30,375 | 13.4 |
| 個人（住宅・消費・納税資金等） | 60,685 | 26.7 | 60,081 | 26.6 |
| 合計 | 227,147 | 100.0 | 225,550 | 100.0 |

## 損益の状況

令和元年9月期の損益の状況は、貸倒引当金繰入額の増加などにより、業務純益4億31百万円、コア業務純益2億62百万円、経常利益2億35百万円、当期純利益2億30百万円となりました。

●**業務純益**
一般企業の営業利益に相当するもので、金融機関の主業務活動によって得られた利益を表しています

●**コア業務純益**
業務純益からさらに一時的な変動要因（一般貸倒引当金繰入額・国債等債券関係損益）を除いたもので、金融機関の事業活動のみの利益を表しています

（単位：百万円）

| | 平成30年9月期 | 令和元年9月期 |
|---|---|---|
| 業務純益 | 263 | 431 |
| コア業務純益 | 275 | 262 |
| 経常利益 | 281 | 235 |
| 当期純利益 | 274 | 230 |

## 自己資本の状況

自己資本比率は、経営の健全性・安全性を示す重要な指標の一つです。

自己資本比率は、損失が発生する可能性のある資産総額（リスク・アセット等）に対し、出資金や内部留保などの自己資本額が占める割合（比率）を示しています。

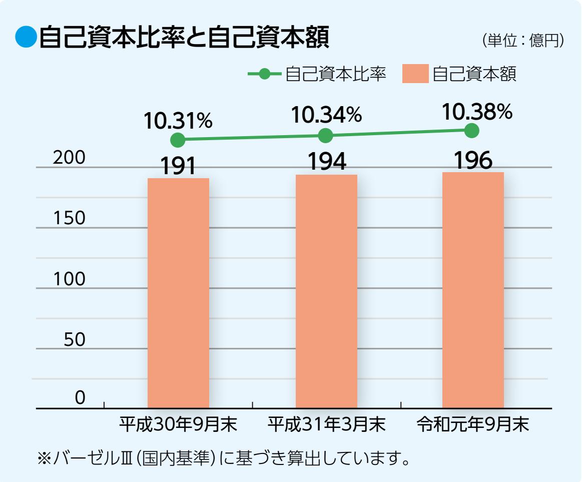
国内で業務を行っている信用金庫には、4％以上の自己資本比率が求められています。令和元年9月末の自己資本比率は、国内基準である4％を大きく上回る10.38％となっています。

### 自己資本の構成

（単位：百万円）

| | 平成31年3月末 | 令和元年9月末 |
|---|---|---|
| コア資本に係る基礎項目の額 （イ） | 19,646 | 19,848 |
| 普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額 | 19,319 | 19,553 |
| 一般貸倒引当金コア資本算入額 | 176 | 144 |
| 土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 | 151 | 151 |
| コア資本に係る調整項目の額 （ロ） | 181 | 165 |
| 自己資本の額 （イ）−（ロ） （ハ） | 19,464 | 19,682 |
| リスク・アセット等の額の合計額 （ニ） | 188,097 | 189,468 |
| 信用リスク・アセットの額の合計額 | 178,328 | 179,698 |
| オペレーショナル・リスク相当額の合計額÷8％ | 9,769 | 9,769 |
| 自己資本比率 （ハ）／（ニ） | 10.34% | 10.38% |

（注）令和元年9月末の計数は、仮決算に基づく概数値を表示しています。




## 金融再生法に基づく債権の状況

令和元年9月末の金融再生法に基づく不良債権額は75億56百万円で、平成31年3月末より2億12百万円減少しました。また、不良債権比率は0.07ポイント改善し、3.34％となりました。

この不良債権額については、担保や保証、貸倒引当金などにより十分に保全されているため、全額がそのまま損失となることはありません。

●**破産更生債権及びこれらに準ずる債権**
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です

●**危険債権**
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です

●**要管理債権**
3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する貸出金です

●**正常債権**
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権です（破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権、要管理債権を除く）

（単位：百万円）

| | 平成31年3月末 | 令和元年9月末 |
|---|---|---|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 1,904 | 2,383 |
| 危険債権 | 4,316 | 3,506 |
| 要管理債権 | 1,547 | 1,665 |
| （小計） | 7,768 | 7,556 |
| 正常債権 | 219,772 | 218,030 |
| 合計 | 227,540 | 225,586 |
| 不良債権比率 | 3.41% | 3.34% |

（注）令和元年9月末の計数は、仮決算に基づく概数値を表示しています。

# 有価証券の状況

満期保有目的の債券　　(単位：百万円)

| | 種類 | 平成31年3月末 貸借対照表計上額 | 平成31年3月末 時価 | 平成31年3月末 差額 | 令和元年9月末 貸借対照表計上額 | 令和元年9月末 時価 | 令和元年9月末 差額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時価が貸借対照表計上額を超えるもの | 国債 | 2,499 | 2,540 | 40 | 2,499 | 2,528 | 28 |
| | 地方債 | 1,987 | 2,017 | 30 | 1,929 | 1,949 | 20 |
| | 外国債券 | 1,519 | 1,601 | 81 | 1,516 | 1,603 | 86 |
| | 小計 | 6,006 | 6,160 | 153 | 5,945 | 6,081 | 135 |
| 時価が貸借対照表計上額を超えないもの | 国債 | − | − | − | − | − | − |
| | 地方債 | − | − | − | − | − | − |
| | 外国債券 | − | − | − | − | − | − |
| | 小計 | − | − | − | − | − | − |
| 合計 | | 6,006 | 6,160 | 153 | 5,945 | 6,081 | 135 |

その他有価証券　　(単位：百万円)

| | 種類 | 平成31年3月末 貸借対照表計上額 | 平成31年3月末 取得原価 | 平成31年3月末 差額 | 令和元年9月末 貸借対照表計上額 | 令和元年9月末 取得原価 | 令和元年9月末 差額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの | 株式 | − | − | − | − | − | − |
| | 債券 | 66,539 | 65,311 | 1,227 | 62,847 | 61,586 | 1,260 |
| | 国債 | 15,556 | 15,247 | 308 | 12,974 | 12,729 | 245 |
| | 地方債 | 21,714 | 21,278 | 436 | 22,061 | 21,596 | 464 |
| | 社債 | 29,268 | 28,785 | 482 | 27,811 | 27,260 | 551 |
| | その他 | 22,356 | 21,303 | 1,053 | 28,430 | 26,892 | 1,538 |
| | 小計 | 88,895 | 86,615 | 2,280 | 91,278 | 88,478 | 2,799 |
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | 株式 | − | − | − | − | − | − |
| | 債券 | 2,063 | 2,073 | △9 | 1,841 | 1,844 | △3 |
| | 国債 | − | − | − | − | − | − |
| | 地方債 | 1,863 | 1,873 | △9 | 1,338 | 1,340 | △1 |
| | 社債 | 199 | 200 | △0 | 502 | 504 | △1 |
| | その他 | 19,492 | 20,397 | △904 | 15,197 | 15,687 | △490 |
| | 小計 | 21,555 | 22,470 | △914 | 17,038 | 17,532 | △493 |
| 合計 | | 110,451 | 109,085 | 1,365 | 108,317 | 106,011 | 2,305 |

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券　　(単位：百万円)

| | 平成31年3月末 貸借対照表計上額 | 令和元年9月末 貸借対照表計上額 |
|---|---|---|
| 非上場株式 | 147 | 147 |

(注) 1. 「その他有価証券」の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
2. 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法、その他有価証券のうち時価のあるものについては決算日の市場価格等に基づく時価法、時価を把握することが極めて困難と認められるものについては移動平均法による原価法または償却原価法により行っています。
3. 売買目的有価証券及び子会社・関連会社株式については、該当ありません。

※本誌に記載の金額および比率は、単位未満を切り捨てて表示しています。



# お知らせ

## 振り込め詐欺にご注意ください

たかしんは、振り込め詐欺をはじめとした特殊詐欺の撲滅に向けて、お客さまへ積極的な声掛けや注意喚起に取り組んでいます。

営業担当者による訪問時の声掛けに加え、2019年2月からは年金受給日に合わせて、営業店窓口やATMコーナーで振り込め詐欺被害防止チラシを配布しながら、声掛けを行っています。

昨今では、キャッシュカードを郵送させる手口や予め資産・家族の状況を確認し、詐欺等をはたらく「アポ電」被害が頻発しており、犯人はあらゆる手段でお金をだまし取ろうとします。お金やキャッシュカードなどに関して、不審な話（電話）がありましたら、遠慮なくご相談ください。

特殊詐欺防止啓蒙活動

## 土･日も営業! たかしん相談プラザのご案内

たかしんでは、お客さまのさまざまなご相談にお応えするため、住宅ローンなどの各種個人ローンのご相談やお申し込みをしていただける「たかしん相談プラザ」を設置しています。

たかしん相談プラザ

### たかしん相談プラザ 営業のご案内

| | |
|---|---|
| お取扱業務 | ●住宅ローン、自動車ローン、教育ローンなど各種個人ローンに関するご相談･受付<br>●年金、資産運用に関するご相談 |
| 営業日 | ●平日および土･日曜日（12月31日〜1月3日と祝日を除く） |
| 営業時間 | ●平　日　9：00〜19：00<br>●土･日曜日　10：00〜17：00 |
| 住所 | ●高崎市貝沢町1283-1（たかしん貝沢支店内） |
| 電話番号 | ●フリーダイヤル　0120-603-796 |

## アートの香り

たかしんでは、地域の皆さまに文化・芸術を身近に感じ、親しんでいただきたいとの思いから、本店本部の玄関ホールに田村能里子制作による壁画（9.2m×10.4m）や彫刻（ブロンズ）を展示し、開放的で親しみやすい空間を演出するとともに、数々の企画展を開催しています。入場無料となっておりますので、ぜひお気軽にお出掛けください。また、本店西側の道路に面した屋外には、舟越保武制作の彫刻（ブロンズ・EVE・'87年・H197cm）も展示しています。